



## ～1年生の総仕上げ 2月～

暦の上では春を意味する「立春」を過ぎましたが、まだまだ寒い日が続きます。今年は明治30年（1897年）以来124年ぶりに節分が2月2日になる非常に珍しい年です。何だか得した気分になりませんか？先日の道徳の授業では「人生良かったカルタ」を使い『陽転思考』の体験をしてもらいました。「いつまでたっても待ち合わせの相手がこなくて良かった」など、普通ならマイナスに感じるできごとに対して、プラスの意味を加えた答えを考えよう、という取り組みです。『相手のことをたくさん思いやれたから良かった』『自分が遅れた時、こんな思いをさせていたと知ることができたから良かった』など色々な答えが出て、みなさんにとっても良い刺激になったのではないでしょうか。今回の緊急事態宣言の延長も、言葉の上だけでもプラスに転じる『陽転思考』を試してみませんか？何事を成し遂げるにも、まず前向きな気持ちが第一歩になります。さて、今回の学年通信では、先日の校外学習でみなさんが感じたこと、考えたことについて紹介していきたいと思います。

## ～『わくわくオーケストラ教室』・校外学習の感想～

### わくわくオーケストラ教室



演奏が始まった時、指揮者の人を見ていたら、演奏している人と目を合わせてアイコンタクト？的なものをとっていたりして、指揮者って、演奏している人との信頼関係が大切なのかなと思いました。指揮者と演奏者の心がつながっているから、あんなにも、すばらしい演奏ができるのかなと思いました。

2組

初めて生のオーケストラを聞きましたが、音の強弱をつけるところがすごかったです。『火の鳥』の中盤は少し激しめで、終盤になると穏やかになっていくのが、すごく表現されていてすごかったです。

3組

最初の音楽がはじまったときに「ゾクッ」としました。ネットで音楽を聞いたりするよりも、間近で迫力がありました。楽器紹介の後に、どの楽器がどの音を出しているのかを分かったうえで音楽を聞くと、より楽しめました。

3組

### 兵庫県立美術館

県立美術館クイズ

優勝：1組(平均7.9点)

第2位：2組(平均7.3点)

美術館は「人のまねをするな」がテーマであり、同じ「作品」という題名なのに、全然違う作品だったり、絵と立体のものが合わさっている作品もあり、想像豊かな人が多いのだなと思いました。私も「自分らしさ」を見つけたいです。

1組

美術館の作品を見て、何とも言えないような、作品を見ていると描いた人が目の前に居て、描いているようなそんな感じがしました。

2組

作品の芸術は見るだけじゃなく、実際に体感して芸術を感じられることを知った。筆だけじゃなく、そろばんで絵を描いたり、絵の具だけじゃなく、ビニール接着剤を使っていて、芸術とは無限にあるのかなあと思った。

2組

小さな作品から、2mを超える大きな作品もたくさんあって、とてもおもしろかったです。1つ1つが使っているものが違ったりして、同じもの（似ているもの）がなくて、発想がすごいと思いました。

3組



### JICA関西(SDGs展示室)

SDGsの目標達成がとても難しいんだなと思いました。達成度はスウェーデンが1位で、ほとんど赤（未達成の項目）がなくてすごいと思いました。

1組

SDGsについて、詳しく書いてあって、国ごとの17の目標達成率のパネルがあって、「国ごとの達成度」という考え方はなかったなと思った。分かりやすかったし、展示にとても工夫があって、見ていて飽きなかった。

2組

### 【保護者の皆様へ】

いよいよ1年生締めくくりの3学期も折り返しにさしかかります。中学校生活も充実し、生徒たちの表情も少しずつ先輩らしくなってきた気がします。緊急事態宣言が延長され、制約の多い生活が続きますが、私たち教職員も今まで続けてきた「密を避ける」「消毒を行う」など基本的な事項を徹底し、学校生活の維持に努めて参ります。引き続き、生徒の体調管理や出席停止の対応など、お心遣いいただく機会が多くなりますが、今後ともよろしくお願い致します。